



2005年8月号
No. 341

SAIJO LIONS CLUB

Topics

委員長 抱負を語る！



深呼吸して ヒマワリの迷路かな

写真・句/L. 越智英明

2005～2006 年度

国際会長プログラム 「飛躍への情熱 (PASSION to EXCEL)」
336A 地区ガバナーズスローガン 「ライオンよ 誇りを持って ウィ・サーブ」
クラブ会長スローガン 「手をあわす 感謝の心で ウィ・サーブ」

「Y E ・ 国際協調委員会」

Y E ・ 国際協調委員長 寺川治美

本年度十亀会長のもとY E 国際協調委員長を1年間務めさせていただくことになりました。宜しくお願い致します。

さて当委員会の主な事業は国際交流ならびにY E 生の派遣、受け入れですが、国際交流は個人の強いかかわりにより友好的交流が行われていると思います。5月にはハワイ アラモアナライオンズクラブ40周年に参加し67月にはインドよりリバティさん、ニューヨークUNライオンズクラブよりラットパリッタさんが来西されひと時の交流を行いました。只この様な交流も交流先の様々な事情で変わってきました。これからどの様なかたちで継続していくのかを考える時期になっているのではないのでしょうか。またY E 生派遣、受け入れであります。ここ4年間ぐらい派遣も受け入れも行っておりません。これには派遣生対象者の減少があり、これはライオンズメンバーの減少とか新しいメンバーの入会不足ということが原因のひとつかも知れません。ただ現在はインターナショナルな時代です。益々外国とかかわっていく、このような時に生きていく子どもたちに他の国を観て、体験してもらおう機会を若いうちに与えてあげる良い事業だと思えます。まさに国際組織ライオンズクラブにふさわしい事業です。是非本年度は派遣か受け入れを行いたいと思えます。クラブメンバーの皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



ヒルトンハワイアンビレッジ

「新しい思い出づくりのお手伝い」

青少年指導委員長 高木和幸

『この人の話を聴いてみたい この人に会ってみたい』とタイトルの書かれたイベント会社のパンフレットを見ながらライオンズに入会させて頂いてからの市民講座を思い出しています。1997年の松木安太郎から、佐伯美香、アグネス・チャン、矢崎節夫/日色ともゑ・Toshi・畑正憲・そして今春の山口良治とそれぞれの講師の皆さんのお話とその時の市民のみなさんの笑顔がよみがえってきます。

私事ですがこの9月で50歳を迎え、先輩よりの言葉を思い出しております。「五十歳までは、金と時間を創る努力をしなさい、五十歳からはその金と時間を何に使うかを大切にしなさい。」そのような言葉だった様に覚えております。残念ながら、蓄えは出来ませんでした。市民のみなさんとライオンズのメンバーの笑顔を目的に委員会活動を行いたいとの気持ちは持っております。

一般市民のみなさんと最も交流できる委員会に所属させて頂いた事に感謝しつつ、5年前の『なにが大事‘21世紀、あなたは？』の今時点の答えとなる市民講座を45周年委員会・執行部そして委員会メンバーをはじめみなさんと開催したいと願っております。ご指導、御協力よろしく申し上げます。



「2 R クラブ役員・委員長スクール」 開催日：2005年8月13日 於～グランフォーレ

出席者：各クラブよりライオン・テマー・テールツイスター・をはじめ各7分科会に分かれそれぞれの職務について勉強しました。

「第1回ゾーンレベル会員委員会・地区がバナー諮問委員会」 開催日：2005年8月19日 於～ひうち会館

① クラブ 会長・幹事の任務について②地区がバナー、ZC、1年間のクラブの目的③協会の国際プログラム④新会員に対するスポンサーの責任とリエンション⑤クラブの財務及び地区・複合地区・国際協会に対する財務義務⑥クラブ 会長優秀賞⑦月例報告書⑧LCIF・CSF II 以上の内容で開催されました。

“積み重ねがあつてこそ”

— イチロー選手に学ぶ —

L. 塩崎 己年夫

甲子園の高校野球も終わり、北海道の駒大苫小牧が57年ぶりに2連覇を達成し、興奮と感動を与えて頂きました。昨年、大リーグ・マリナーズのイチロー選手が、1920年にジョージ・シスラー選手が打ちたたてた84年間、誰も破ることが出来なかったシーズン最多安打のメジャー記録(257安打)を見事に塗り替えました。日本もアメリカも沸きました。野球にあまり詳しくない私も感動と感心を致しました。又、今年はメジャーリーグ入団以来1000本安打を達成し、現在も記録に挑戦しています。日本人初の歴史に残る人物になりました。なぜ、イチロー選手は、これほど凄いことができたのでしょうか。大きな理由のひとつとして、野球関係者は、『動くものを正しく識別する超人的な動体視力』を挙げ『イチロー選手にはボールが見えている。どんな球が来るか正確に見極めることができる』と言っています。



イチロー選手は、小学校3年生の時、地元のスポーツ少年団野球部員となり、昼間は野球の練習、夕食後には父と共に毎日バッティングセンターに通い続けたそうです。それだけではありません。帰り道、高速道路を走る車のナンバープレートや運転してる人の服装を正しく確認する訓練に、たっぷり時間をかけて動く物体を的確にとらえることを鍛えたとのこと。

時速140キロからは150キロを超える猛スピードで飛んでくるボールと、広い球場に配置された相手チーム選手の全てを一瞬のうちに正確にとらえることができなければ、狙いどりの球は打てない。激しい訓練と努力、人並みはずれた集中力と毎日の積み重ねの自信が世界中の人が見まもる極限状態のなかで発揮し、誰もできなかったことをやってのけたと言えるのではないのでしょうか。バッターボックスに立ったイチロー選手は、右手でバットを垂直にまっすぐ構える。その動きとかまえは、相手に戦いを挑む武士のようでありイメージどおりの安打に集中するイチロー選手の目的意識があれば持てる能力を存分に発揮させることが出来たのだと思います。

先頃、イチロー選手がテレビ番組で、冒頭に書いた快挙を振り返りながら、ゆっくりとした口調でこう言っておりました。『小さな積み重ねがあつて、頂上に昇ることができたのだと思います』と。自信に満ちた表情で語っていました。この言葉を聞いて私は、“毎日毎日懸命に努力する者、人生はけっして裏切らない”と。胸にしみいりました。

最後になりましたが、西条ライオンズクラブの益々の発展と地域社会のために、役に立つ、必要とされる人間になるよう、コツコツと忍耐強く、頑張っていこうではありませんか。会員各位のご健康と御多幸を心よりご祈念申し上げます。



外部卓話 (8月23日・第2例会)

GLOBAL-NET代表であり、健康管理士でもある藤田聖子氏をお招きして、「素敵に年を重ねるために」をテーマに、若々しく、かつ健康であり続ける為に、いかに生活していくか、というお話を聞かせていただきました。



第15回 西条ライオンズカップ 中学生ソフトテニス大会

2005年8月7日(日) 西条市民公園テニスコートにて、十亀会長も出席のもと約100名の選手が集い、開催されました。



優勝は男女共に西条市立東中学校のペアでした



炎天下
コートに弾む白球を
追う中学生の
瞳輝く
松浦く

【編集後記】

立秋を過ぎたとはいえ、連日うだる様な暑さ続きである。やっと寝苦しさから解放されたさわやかな早朝、いつものコースを犬を連れて散歩していると道の曲がり角の所に矢印と「ひまわり迷路」と書かれた立て札が目についた。行ってみると昨日までは普通のひまわり畑だった所にテントが張られ休憩所まで出来ている。聞けばイラストレーターの半田正子さんが、家族の農地に子供会や氷見小学校のPTAなどの協力のもと、畑の中を迷路に仕立て、スタンプラリーなど、子どもからお年寄りまで憩える場所にしたということだった。「ひまわり」と言えば私にとって強烈な思い出がある。もう20年近く前になるが、ポルトガルからスペインまで1日ばかりで国境をこえてのバスの旅の途中で見た遙か彼方まで広がる見渡す限りのひまわり畑の光景は忘れることが出来ない。規模も種類も違うが、ひまわりを写したのはあの時以来である。

立て札には「深呼吸を3回して見よう。いすに座り目をつむって音を聞いてみよう。」とあった。

越智

深呼吸してヒマワリの道に入る。

発行所 ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R 4 Z

西条ライオンズクラブ

事務局 〒793-0027

西条市朔日市 779-8

西条商工会館 3F

TEL (0897) 56-3980

FAX (0897) 56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

http: //www6.ocn.ne.jp/~saijo-lc/

発行者 会長 十亀興美

幹事 安藤憲正

PR・広報委員長 瀬川大秀

編集委員 日吉洋二・内田 伸

越智英明・杉原善行・寺尾信司

例会日 第1・第3火曜日

例会場 黒猫レストラン

印刷 西条ライオンズクラブ事務局